



もぐもぐだより2月

米山台保育園
調理員
金子・竹内記

7日 <つばめ組> 炒り大豆を使ってきなこ作り

「炒り大豆からきなこを作ります」と言うと、「この豆からきなこができるの?!」と驚いた様子の子どもたち。そして、すりばち・すり棒を見たことがないという子が多く、使うことはみんなが初めてだったようです。それでも、「すりばちは、ボールみたいに使うのかな?」と考える姿、経験から答えを導き出そうとする力が身についているようです。



まずは、炒り大豆をすり棒でたたいて潰すところからスタート! 「すりばちって重いんだね」「硬くてなかなかつぶれないよ」「すりばちが動いちゃうよ」と、初めて使う道具に苦戦していました。



ある程度豆が潰れたところで、さらに細くなるように大豆をすります。すりばちをお友達におさえてもらいましたが、すり棒をスムーズに動かすのは大変でした。それでも、「いい匂い〜」とすりたての大豆の香りに癒されながら、きなこになるようがんばりました。

2月の給食、おやつは、
たくさん大豆製品を
使いました!



きなこ作りの後、大豆が何からできているか、どういう食品になるのかという『大豆の変身』クイズをしましたが、さすが年長児! 全問正解でした!



おやつ『きなこボーロ』は、すりたての香ばしいきなこが入っていて、「いいにおい〜」「サクサクだね」「お店で売ってるのみたい!」と、どのクラスでも大好評でした。



21日 クッキー作り



つばめ・ひばり・すずめ・あひる組は、プレーン・ココア2つの生地で、自由に形を作り、レーズンなどをトッピングしました。



つばめ組では、とても小さいカラープレー等をも、ひとつずつつまんで顔のパーツや文字にしている子もいて、その姿はまるで職人のよう！



ひばり・すずめ組は、ひばり組の部屋で一緒にクッキー作りを楽しみました。プレーンとココア、2つの色の違う生地を上手に使い分けて、動物や顔を作っていました。



どんな形を作ろうかな？



あひる組は、園で初めてのエプロン、三角巾姿で、身支度が整ううれしそうな子どもたちでした。丸い形のクッキーを作るため、がんばって生地を手のひらでぎゅーっと押しました。

ひよこ組は、型抜きした生地にドライフルーツをトッピング！小さい手で上手にレーズン等をつまむことが出来ました。



〈おやつ時間〉

お友達と焼きあがったクッキーを見せ合いながら、楽しく食べました。

